

令和元年（2019年）5月24日

旅行会社各位

熊本県立熊本工業高等学校  
校長 井上 龍一

令和2年度修学旅行企画見積書の提出について（依頼）  
新緑の候、貴台におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、令和2年度（2020年度）修学旅行について、下記の条件で旅行企画並びに見積書を作成、御提出いただきますようお願いいたします。

記

- 1 旅行期間 令和2年12月8日（火）～12月11日（金） 3泊4日
- 2 旅行先 長野～東京、または福島～東京
- 3 目的
  - (1) 集団生活を通して、社会生活のルールを身に付ける。また、生徒相互、他人を思いやる心をはぐくみ、共同体の一員としての自覚を高める。さらに、教師と生徒の人間的な触れ合いを通して、生徒の全人格的成長を期す。
  - (2) わが国の地理や歴史、文化、産業、政治、経済等について、現地で直接見聞することによって、教室では得られない、より正確な知識と多角的な視点を身に付ける。
  - (3) スキー研修を通して、風土を異にする人々の生活についての理解を深めるとともに、熊本に対する郷土意識を確固たるものにする。併せて、スキーの面白さや楽しさ等を体験し、ウィンタースポーツへの理解を深めつつ、生涯スポーツの重要性を再認識する。
- 4 旅行企画見積書 2の旅行先について、両案（長野～東京、福島～東京）の御提出をお願いします。
- 5 研修の内容等
  - (1) 研修の内容 長野または福島～東京（長野・福島はスキー研修が可能な場所）

	朝食	午前	昼食	午後	夕食	宿泊先
1日目 12/8 (火)	×	学校集合・出発 陸路（バス） 熊本空港→東京 空路（航空機）	○ (弁当)	東京→長野または福島 陸路（バス）	○ (ホテル)	長野 または 福島
2日目 12/9 (水)	○ (ホテル)	スキー（2.5時間） ※指導員41人必要 (3日目午後まで)	○ (ホテル)	スキー（2.5時間）	○ (ホテル)	長野 または 福島
3日目 12/10 (木)	○ (ホテル)	スキー（2.5時間）	○ (ホテル)	スキー（2.5時間） その後、東京へ移動 陸路（バス） ※夕食後、21時まで には宿舎に到着希望	○ (途中で立ち寄る)	東京
4日目 12/11 (金)	○ (ホテル)	東京見学 (クラス別研修) 3時間程度	○ (弁当)	東京→熊本 空路（航空機） 空港→学校 陸路（バス）		

※生徒の荷物は、前日、搬送する。

- ア スキー研修
  - (ア) スキー場 長野・福島ともスキーが可能な場所。
  - (イ) 研修時間 2日間 研修時間10時間
  - (ウ) 指導員 41人 (各科4人+習熟の低い生徒のグループに1人)
  - (エ) 代替案 雪不足等で研修ができない場合の代替案もお願いします。
  - (オ) その他  
指導に必要な職員の用具、リフト代金等は経費として明記してください。
- イ 東京研修
  - 4日目の朝、ホテル出発後、東京発の時間までクラス別研修とする。(昼食は弁当を手配してください。)
  - お勧めの場所やプランの提案をお願いします。

(2) 参加予定人員 生徒400人及び引率職員13人

(3) 宿泊の条件

- ア マル適マークのあるホテル又は旅館を御準備ください。
- イ 生徒指導徹底のため、分宿・他校との同宿は避けてください。
- ウ フロア毎に生徒が掌握できるような施設を御準備ください。
- エ 宿舎の部屋は、生徒1人あたりに十分な広さを確保してください。
- オ 旅館賠償保険に加入している施設を御準備ください。
- カ 長野または福島の宿舎は、スキー場まで徒歩で移動できる施設を御準備ください。
- キ 東京の宿舎は、効率的に宿泊できる位置にご配慮ください。
- ク 食事は献立のバランス、調理方法、衛生面、アレルギー食の配慮が十分されていること (バイキングが望ましい)。

(4) スキー場の条件

- ア 一般客・他校との競合を避けること。
- イ スキー指導員の人数を確保すること。(指導員1人につき生徒10人以内)
- ウ 宿舎からスキー場までの移動時間が短いこと。
- エ スキー研修時間を確保すること。(4コマ・計10時間程度。)
- オ スキー研修においては、安全を第一に考えて、企画すること。

(5) 交通機関

- ア 安全確保を第一としてください。
- イ 航空機の利用を計画するときは一括輸送が望ましいが、やむをえず分割輸送の場合は、出発時刻等が近接していること。熊本空港発着が望ましい。また、天候その他の理由で航空機が利用できない場合の代替案を提出してください。
- ウ 営業登録をしている貸切バスの使用を計画してください。

(6) 昼食等

- ア 1日目の昼食と4日目の昼食を準備してください。
- イ 昼食の単価を明記してください。

(7) 経費 85,000円以内

(8) 安全・事故防止対策 以下の項目について書面で提出してください。

- ア 事故防止及び安全対策
- イ 連絡体制
- ウ 添乗員名簿 (1人は「旅館管理業務を行う主任者証」・「資格取得者証」を提示すること。)
- エ 貸し切りバス (営業登録しているバスであること。)
- オ 食事内容及び衛生対策
- カ 旅行傷害保険 (保険金は1人1千万円以上とする。)
- キ 旅行変更保険
- ク 損害保険

(9) その他の遵守事項

- ア 添乗員は6人の同行をお願いします。(必ず女性添乗員を含めること。)
- イ 看護師は1人の同行をお願いします。
- ウ 往路の荷物については、前もって長野、または福島のホテルまでの輸送をお願いします。
- エ バスは55人乗り、バスガイドは1台1人を添乗させてください。
- オ 夜間の診療に対応できる医療機関が近くにあること。
- カ 見積書は令和元年(2019年)5月1日現在の料金で作成してください。
- キ 職員だけに対するサービスは行わず、その分生徒の経費に還元してください。
- ク 見積書の金額は、生徒一人あたりの金額とし、次の項目の金額が明記されていること。  
①交通費、②宿泊費、③弁当代、④拝観・入場料、⑤有料道路通行料、  
⑥駐車料、⑦添乗員経費、⑧看護師経費、⑨旅行業務取扱料金、⑩スキー費、  
⑪インストラクター経費、⑫傷害保険等費用、⑬その他(看護師同乗費用・  
荷物前送り費用等)
- ケ 見積書は、正本1部、コピー16部を提出してください。

- 6 提出期限 令和元年(2019年)6月18日(木) 午後4時 必着
- 7 提出先(担当者) 〒862-0953 熊本市中央区上京塚町5-1  
熊本工業高等学校総務部(担当者) 米田 光宏、松下 美保  
TEL 096-383-2105  
FAX 096-385-4482
- 8 説明会の期日 令和元年(2019年)6月25日(火) 午後1時~(予定)  
(時間については、後日再度連絡します。)